

高商通信
鵬程万里

第161号
発行所
高知商業高等学校
PTA事務局・総務部
〒780-0947
高知市大谷6番地
TEL 088-844-0267
FAX 088-844-3693

URL: <https://www.kochinet.ed.jp/kochisho-h/>



七転び八起き 市商魂で未来を切り開け!



学校長 竹村 晃

栄えある卒業の日に迎えた新しい日を迎えたいと思います。学校を代表して心からの祝福を贈ります。

また、この日を待ち望んでおられた保護者の皆様、お子様のご卒業を心からお慶び申し上げます。

令和三年四月七日皆さんを本校に迎えた入学式、期待と希望に胸を膨らませ緊張した表情であったことを昨日のことにように思い出します。新入生を代表して特進コースの森本記世さんが、「私たちは今、これから始まる高校生活への期待に、大きく胸を膨らませています。新た

マは「新時代」とされ、新たな歴史と伝統を築く取り組みが進められていきました。

五月二日の創立百二十五周年記念日交流会は、高知大丸代表取締役社長であられる小島 尚(新制三十三回生)先輩をお迎えして記念講演を行いました。

地域と共に進む唯一の百貨店のマネジメントについて貴重なお話を頂きました。私がこの時驚いたのは、講演後の質疑応答でありました。司会より「質問のある方はいますか」と同時に手が挙がり、その後も次々と質問が続きました。本校生徒の主体性の高さに驚き逞しさを感じました。

応援の制限がなくなり迎えた県体育大会は、陸上・剣道・男女水泳部・少林寺拳法が全国総体への切符を得ました。その他の部もあと一歩まで迫る健闘を見せてくれました。

夏には、CA部が今年もまんが甲子園出場を果たし「三菱電機賞」に輝きました。全国高校総体では水泳部の瓶

子礼智君が高飛込・板飛込にて三位に輝く偉業を達成してくれました。

文化部においても、簿記部、情報処理部、ワープロ部、珠算電卓部が全国大会に出場し、今年には簿記部と情報処理部が過去最高の成績を収める躍進をしてきました。

ジビエ商品開発・販売促進部は全国商い甲子園において高知県知事賞を受賞、その後も第九回文教文化賞奨励賞、高知県高等学校新聞コンクール特別部門最優秀賞、高知県地場産業大賞次世代賞四年連続受賞等大活躍でありました。

生徒会執行部も四国高等学校生徒商業研究・意見発表大会において三年連続最優秀を受賞いたしました。市商の部活動の力を大いに示してくれました。

そして、市商祭は三年生をリーダーに各色が一致団結し、新たな伝統を築く行事となりました。

文化祭の部では、コロナ禍でお招きできなかった一般のお客様をお迎えしてのオープニング、電車でGO企画の復活、保護者の皆様も大いに楽しんでいただいた地区物産展と三八〇〇人余りのお客様にご来場いただき、市商らしい文化祭が戻ってきたことをうれしく思いました。体育祭の部も全力で競技に取

り組み、伝統の応援合戦も本当に素晴らしい出来でありました。司会の巧妙な進行もあり応援の態度は私が見てきた中で一番であったと思います。行事を行う中で課題もありましたが、行事を通じて大きく成長する皆さんの姿を見て、心強く感じました。

進路においても素晴らしい結果を収めてくれました。国公立大学の合格者(一月末現在)県内は、高知大11名・高知県立大10名・高知工科大16名・県外は、香川大4名、兵庫県立大、静岡大、滋賀大、和歌山大、山口大名桜大、合計47名の過去最高の合格者を出しました。中央大・駒沢大2名・日本大・専修大2名・関西学院大・立命館大・京都産業大11名・近畿大、大阪経済大11名・松山大24名等有名私立大学へも多数が合格しました。

就職では国土交通省四国地方整備局、高知市役所3名、いの町役場、高知県警3名、高知市消防局2名、国家公務員一般職、トヨタ自動車・高知銀行・技研製作所・四国労働金庫・日本郵便四国支社2名等に希望者は100%全員が決定しました。さらに、各種検定試験においては、情報マネジメント科博田道夫君(簿記部)が税理士試験

簿記論に合格し、目指す公認会計士にぐっと近づきました。

ITパスポート(国家資格)にも情報マネジメント科の片岡拓己君、齋藤歩君、田村歩夢君、山田晴菜さん4名が合格、片岡君は基本情報技術者試験にも合格しています。

全商検定においても三冠取得者(三冠とは全商協会主催検定試験1級を三科目合格した者が賞されるもの)93名と目標の100名にはわずかに届きませんでした。素晴らしい結果を残してくれました。

二期期の終業式にAIの時代からAGI(汎用人工知能)の時代がやってくる生成AIの進化は凄まじい速さで進み社会に与える影響も大きい。その変化の速い時代を生きる皆さんにとって大切な力は「自ら考え、判断・選択し、行動する力」とお話をさせていただきました。

Society 5.0 社会では多くの情報が溢れ、その情報が正しいものなのか?自分が求めているものは何か?そのためにはどのような力を付けなければならぬのか?自ら考え、判断・選択し、行動する力を身に付けていかなければなりません。そしてもう一つ仲間と協働する力、これは、市商生が得意とするところで心配はいらないと思っ

おります。

これから沢山の様々な課題が起こり壁にぶつかるともあろうと思えます。しかし皆さんには、市商で培った市商マネジメント力、人と人を繋ぐ商業の力が備わっています。

「七転び八起き!」失敗を恐れずチャレンジし続けられ、きっと道は開きます。



PTA会長 野田慶行



三年前の四月、

輝かしい高校生活に胸をふくらませ、緊張の面持ちで体育館に入場してこられた皆さんの姿を、まるで昨日のことのように思い出します。

保護者の皆様におかれましては、コロナ禍の中でのPTA活動となりましたが、皆様お一人お一人の温かいお力添えのおかげで、子どもたちの心の中に素晴らしい思い出の一ページを残すことができました。この紙面

最後に、母校高知商業を旅立つ卒業生へ、校是「報本反始」と校歌「鵬程万里」の精神を胸に刻み、これまで培った市商マネジメント力を大いに発揮され新しい時代の中で大いに羽ばたいて欲しいと思います。

そんな時は、この高知商業で学んだことを思い出してください。

「新制七十六回卒業生」の輝かしい前途に幸多からんことを願って送る言葉といたします。

卒業生の皆様方におかれましては、私たちが親よりも長い時間を、常に親身になって子どもたちをお育て下さり、誠に有難うございました。保護者を代表致しまして、心より御礼申し上げます。

卒業生の皆さん、いよいよ大人への門出の時ですね。新しい環境、新しい人間関係の中での新たな挑戦が始まるうとしていきます。そこにはこれまで以上に楽しいことや嬉しいことが待っていると思います。時には厳しい現実を前に嫌になって投げ出したくなることもあるかもしれ



三年学年主任 松本一雄 卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者・ご親族の皆様におかれましては、誠にありがとうございました。また、コロナ禍における生徒たちへの心身のケア、授業や市商祭等の学校行事に際しまして、多大なご理解とご協力を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

しかし、それは決して自分一人で成し遂げたものではありません。そこにはいつも一生懸命教えてくださる先生方、大きな心で信じてくれる保護者、そして一緒に喜び泣いてくれた仲間がいたからこそ乗り越えてこれたのです。

これからは、どんなに辛いことや逃げ出したいようになることがあっても大丈夫です。皆さんの周りには一生懸命応援してくれる人がたくさんいます。自信を持って新たな挑戦に立ち向かってください。

この三年間で培ってきた「市商魂」を胸に地域社会で活躍される皆さんの姿を心より楽しみにしております。

今まで以上に大変な労力が使われ、満足のいく充実感とともに疲労感も半端ないものであったことと存じます。これらの労力

はきっと大人になったときに「大きな壁」を乗り越える原動力になるものと確信しております。

私は学年主任として二年間一緒でしたが、この学年が本当に大好きで大好きで、楽しく過ごさせていただきました。一番責任を感じていたのは進路実現です。将来に向けての自己実現と進路決定がつながるような指導はどうすればできるだろうか。結局は「自分が何がしたい」かを語れることに尽きるところです。結果的には国公立大合格者、公務員合格者数など過去最高の人数を出しましたが、大切なのは「自己実現に向かう力」であると思います。合格することが目的ではなく、何のために合格を目指したのか、合格した後何を指すのか、自分が思っていたのと違うと感じた時にどう修正していくかが大事だと思います。自分自身に対して嘘をついたり、ごまかしたりすることなく、ダメだった時はダメな自分を受け入れてやり直せばいい、自分の心に正直に突き進んでほしいです。

ながら「スポーツの価値をどう高めるか」ということに挑戦してきました。結論から申し上げますと「目標に向かって自分の力を出し尽くしたか」を自問自答しながら人生を歩んでいくところとその答えであると感じています。あなたの高校生活は「目標に向かってあなたの力を出し尽くした」三年間でしたか？そしてこれからの人生、その覚悟はありますか？

卒業生みんなの前途ある未来を、活躍する姿を心から期待しています。素晴らしい出会いを本当にありがとうございます。またね！

総合マネジメント科特進コース
三年一日主任 公文健介



級した初日、目の前に新参者が現れたので水を打った

ような静けさで身構えていた君たちの表情を今でも覚えています。しかし、翌日からの面談で私はすぐに慣れました。今年男子が多い特進コースだったので、クラスの雰囲気は常にパワーがあり、一方でその勢いが脱線することもしばしば・・・。学校行事や部活動への取り組みにも勢いがありました。最後

の県体に向かう運動部の練習を一年次より関わってくれた森本先生と見に行ったとき、教室では見せない君たちの表情に心を打たれました。ハモフェスや応援練習では、初めて人前に立って指導する仲間もあり、思い通りに進行できない事への不安や焦燥感を持っていただけで、粘り強く教える行動力を発揮し、休憩中は他愛もない会話で下級生との距離を縮めていきました。さらに給水の呼びかけや体調管理にも気を配りながら進行し、リーダーはもちろん三年生が丸となって協力していたことを今でも鮮明に憶えています。そして、体育祭のパネルは、夏休み前から図案を練り、夏季補習後に色を塗りました。みんなが一緒に道具を持って組み立て、揺れるやぐらで悲鳴を上げながら賑やかな声とともに設営し、最後の体育祭を盛り上げたコマとなりました。他にも、開店から閉店までずっと頑張る仲間もいた文化祭や、男子が悲願の優勝を果たしたホームマッチも記憶に新しいです。

このように君たち一人ひとりの個性が溢れたこの一年は、進路実現でも大いに発揮してくれました。九月からの総合型、十一月からの学校選抜型、そして一月からの共通テスト利用や一般入試。隙間時間を見つけながら生徒たちで面接練習をしたり、過去問題を反復したり、自己PRや志望理由書の文章表現で四苦八苦する姿を何度も見ました。本人たちは苦しかったと思いますが、それらの時間は自身と向き合えた貴重な期間だったに違いありません。そして今年の特進コースの受験生は、クラスの三分の一以上にあたる十二名の生徒が、現在も一般入試で大学受験に挑んでいます。共通テストを利用した受験にも対応できる実力者が多くなってきて嬉しく思いました。その中には、滑り止めで合格を勝ち取っている人も新たに受験をしています。多くの三年生が進路先を決定させていく中、重圧にも負けず誘惑にも流されず自分の実力を信じて、個性を發揮して受験勉強する姿は大変勇ましいです。桜の開花はもうすぐです！

また、進路決定後も仮卒中の一月中旬より毎週登校し、本コースで履修しない数学の学習に励む仲間もいました。受験において「合格」はあくまでも通過点。それを契機に先を見据えて学問に励んだり、社会体験を積んだりしながら自己の見識を広げられる原動力となったことでしょう。

さて、保護者の皆様、改めてお子様のご卒業おめでとうございます。また本日までPTA役員やそれらの活動にも積極的に関わって頂きました事に感謝申し上げます。少しばかりでしたが、「すぐーる」による家庭通信では、ご家庭では見せないであろうお子様の表情や学校で頑張っている姿を届けさせて頂きました。最後の最後までご愛読下さり、誠にありがとうございました。高校生活のうちで生徒たちが著しく成長するこの三年生の時期に、担任として関わられたことは、私にとってかけがえのない日々となりました。

結びに、四月からは三十四名がそれぞれ新しい環境で学問に励み、将来は多方面で活躍されることを心より期待しています。卒業おめでとう。

~~~~~ ◆ ~~~~~  
結びに、四月からは三十四名がそれぞれ新しい環境で学問に励み、将来は多方面で活躍されることを心より期待しています。卒業おめでとう。

総合マネジメント科ライセンスコース  
三年二日主任 和田陽子



卒業生の皆さん、保護者の皆様、本日はご卒業おめでとうございます

新学期を迎えた四月、突然ホーム主任を任せられた私と、新しいクラス、進路に対する不安や期

待が入り混じった皆さんとで、張り詰めた空気の中最終学年のスタートを切りました。お互い緊張していたことを懐かしく思い出します。ライセンスコースは毎年クラス替えがあり、生徒も充分見知った者同士というわけではなく私も含め、初対面同士の者もおり戸惑う様子が見られました。しかし皆さんは、初日こそ遠慮がちでしたが次第に距離を縮めていきました。助け合い、教え合い、毎日の授業、定期考査や部活動、そして行事にと、仲間同士で楽しみながら取り組んでいました。文化祭ではクラスTシャツの発注、仕入れ個数の見誤り、経費のかけ過ぎなど今までにないトラブルが多く、どうなることかと不安でしたが一人一人が自分でできることを探し、協力し黒字にすることはできました。進路決定に向けて準備する時期と行事が重なり、焦る人もいましたが、その中でも個人よりも可能な限りクラスを優先しようと考え、率先して行動できる人の存在には随分と助けられました。

業生に送っている言葉です。変化が激しく先の見えない状況の中、誰もが不安を抱えています。でもこんな時だからこそ、前向きな気持ちでいて下さい。これからは「知らなかった」「聞いていない」「何々だから仕方ない」は通用しません。自分たちのルールで楽しんだ高校生活での思い出を糧に、乗り越えることができたらと願っています。私はこの一年間ホーム主任として皆さんと共に過ごすことができ、自分を見つめなおすきっかけができました。皆さんに驚かされながら同じ時間を共有できたことを感謝しています。皆さんは今日からそれぞれの道へと踏み出して行きます。今後は視野を広げ、積極的に他者と関わり、様々な価値観に触れることを意識しましょう。そしてお互いを認め合いながら、自分自身の手で幸せな人生を切り開いて行って下さい。



総合マネジメント科ライセンスコース  
三年三日主任 服部真規子  
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、

お子様が晴れの日を迎えられ、感慨もひとしおの事と存じます。

心よりお祝い申し上げます。卒業生の皆さんとは、一年生から学年を持ち上がりでの担任だったため、卒業を大変嬉しく思う気持ちとともに、やはり寂しさも感じます。

さて、気分転換をしたい時には皆さんはどういったことを習慣にしているでしょうか？私は、机の横に貼った写真を眺めてみることにしています。(私の机の横には春に撮ったクラス写真が飾ってあります。)一年生の時の可愛らしい写真と、二・三年生での成長した姿を眺め、卒業を迎えた最近の様子を思い浮かべながら考えることは、この三年間は皆さんの存在が私の元気の源であったこと、そして一人一人の成長に感心するということです。

一年生ではコロナ禍で、色々なことが制限されました。『三密回避』ということで、お昼ご飯も黙って食べなければいけない日々がずっと続きました。楽しみにしていた市商祭も、通常とは違った形となり、クラスごとにテーマに応じた動画を作成しましたね。二年生では、コロナ禍であっても、これ以上犠牲は払えないと、東京への修学旅行に行くことができず、SDGs発見旅というテーマで、

国際都市東京の各企業や団体の取り組みを学習しました。三年生では、本当に色々なことがあり、特に中身の濃い一年間を過ごしたように感じます。ライセンスコースは毎年クラス替えがあるため、中には初めて関わる生徒さんもあり、四月には正直緊張感がぬぐい切れないまま五月の県体週間に入り、その後進路・市商祭期間へと突入し、今までの日々は本当にあつという間でした。ですが、皆さんと過ごしたポストコロナという、変化の大きかった受験と行事の日々は忙しくも楽しい一年間でした。

そして、この一年間の皆さんの学校行事でのリーダーシップと、それと並行して取り組んだ進路決定に向けての取り組みについて、心から皆さんを褒めたと思います。高知商業は今年、ようやく入場制限等を設けない市商祭を開催できました。そのため、前年度の来客者等を参考にすることができず、企画書づくりから苦戦しましたね。三年三ホームは、大変な中でも行事を楽しむ精神を忘れず、役割分担をしながら一人ひとりが考えて行動してくれたことが良かったことだと思います。スムーズに進んだことばかりではありませんでしたが、その都度気付き

たことや、考えたことをお互いに声をかけながら、取り組んでくれたと思っています。進学・就職の面では、それぞれが自分の進路について本当によく考え、真剣に取り組みました。コロナが影響したここ数年とはまた違った受験日程、受験内容となり、昨年までのデータが通用しない部分も出てきて、苦労が多かったですが、実りの多い結果ともなりました。

明日からは皆さん一人一人に新しい日々が待っています。勇気と希望、そして高知商業で培ったチャレンジ精神で、どんなことがあっても突破口を探しながら取り組んで欲しいと思います。

『意志あるところに道は拓ける』といいます。自ら進んで求める姿勢を忘れずにいてください。また、悩みを一人で抱え込まず、誰かに相談する勇気も持っていてください。そして周囲の人への感謝を忘れず、縁を大切に。幸せは身近なところにあるものです。

最後になりましたが、保護者の皆様には三年間、教育活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。





総合マネジメント科ライセンスコース  
三年四日主任 **安井 陽祐**  
卒業、本當

におめでとう！  
みんなとここ  
までやってこ  
れました。色

んなことがありながらも、この  
卒業の時を迎えることができて、  
本當に嬉しいです。

四月七日、新しいクラスとなっ  
た日。仲の良かった人と離れて  
不安そうなお人、話せる人が新ク  
ラスにもいて安心した人、最終  
学年に期待を抱く人、進路で悩  
む人。コロナ禍の高校生活を過  
ごしてきたみんなは、どんな最  
終学年を過ごせるだろう…と色  
んな表情を私は見ていました。  
一学期は自分を見つめ進路を  
考え、入試で重要な成績を残す  
ため勉強にも必死になりました。  
放課後教え合い努力し、皆勤を  
目指して朝の登校を頑張り、多  
くの生徒が皆勤の実績と自己  
ベストの評定を残しました。お  
見事。

夏休みからは志望校決定と  
志望理由書の作成、入試対策、  
同時に市商祭の準備…。コロナ  
禍が変わりつつあり、楽しみた  
いことも増え、忙しい中で「体  
が二つあれば…」と感じたこと  
でしょう。体育祭、パネルの作製、  
応援団の練習、ハモフェスの

練習：チームで動くことの大変  
さを感じ、うまくいかないこと  
も多かったことでしよう。しか  
も大きな行事を通して、手伝っ  
てくれる人、励ましてくれる仲  
間、頼りにしてくれた後輩の  
存在など、大切なものを感じた  
のではと思います。ハモフェス、  
文化祭、体育祭とやり切りまし  
た。

十一月にかけては入試のピー  
ク。書類締め切りが迫るプレッ  
シャー、面接練習や筆記試験対  
策、これまでにない緊張感や不  
安感。しかしそんな中でも、君  
たちは励まし合い、悔しがり、  
笑い飛ばし、また前を向いて自  
分の道をつくろうとしてきまし  
た。自分を見つめ、努力を重ね  
て新しい自分を探し見つけてき  
たこと、それを「成長」というの  
だと思っています。喜怒哀楽が濃厚  
に つまった大切な日々です。今  
となつては、そんな日々の一つ  
一つが「青春の「ページ」です。  
これからの人生も、楽しいこ  
とばかりではありません。つら  
いこと、悔しいこと、たくさん  
待っています。大変な時、くじ  
けそうな時、高校生活を思い出  
して欲しい。コロナ禍であつて  
も、色んな困難に挑戦してきた  
こと、しんどいこともやってき  
た高校生活で、それでも何とか  
最後までやり切ったこと、仲間

と過ごしてきたこと、それらを  
自信に、次の目標や困難に立ち  
向かって欲しい。大変だけど、  
美しい人生、主人公は自分自身  
です。人とつながり、笑い、泣  
き、ゆっくりと、一歩ずつ前に  
進んでいく君たちの人生を、こ  
れからも応援しています。行っ  
てらっしゃい！



社会マネジメント科国際コース  
三年五日主任 **堀見 映美**  
卒業生の皆  
さん、保護者  
の皆様、ご卒  
業おめでとう  
ございます。

三年五日の主任として、皆さん  
と卒業式まで一緒に歩んで来ら  
れたこと、本當に嬉しく思っ  
ています。また、保護者の皆様  
におかれましては、これまでたく  
さんの愛情を注いでこられたお  
子様成長を遂げ、この晴れの日  
を迎えられて、喜びも一人の  
ことと存じます。心よりお祝い  
申し上げます。

二年前の春、お互いに「初め  
まして」と言えるほど、一年生  
の頃の皆さんとは関わりがなかつ  
た私が、高知商業初となる女子  
クラスの担任として教室に入っ  
た日を懐かしく思い出します。  
国際コースの皆さんは活気に満  
ち溢れ、時には愚痴をこぼしつ

つ、どんな困難にもお互いに助  
け合いながら全力で立ち向かう  
ことのできるクラスでした。  
二年生の修学旅行では、コロ  
ナ禍でしたが東京へ行くことが  
でき、感染対策に気を配りなが  
ら、皆さんの経験を積むこと  
ができましたね。迷子にならな  
いようにと携帯電話を肌身離さ  
ず行動したこと、時間が間に合  
いそうにないと走って、電車の  
扉に挟まれそうになったことな  
ど、今ではそれも楽しい思い出  
の一つです。

三年生の市商祭では、六冠を  
取得することができましたね。  
その裏側には、文化祭の大量発  
注に頭を悩ませながら全力で販  
売活動を行ったこと、女子クラ  
スであることから男性パートの  
ハーモニーに苦慮したこと、印  
刷の手違いで応援の紙を三学年  
分手書きで作成したこと、進路  
に追われながら市商祭の準備に  
励んでいたことなど、たくさん  
の困難を仲間と共に試行錯誤し  
ながら、心をひとつにして力を  
合わせた姿がありました。

国際マネジメントや課題研究  
では、今までの商品開発だけで  
はなくイベントに挑戦したり、  
ケニアと繋がったりと、新しい  
ことにも挑戦しましたね。  
進路では、何から手を付けれ  
ばよいか悩んだり、思い通りに

ならず涙したり、切羽詰まりな  
がらも準備に励んでいました。  
個人個人の頑張りはもちろん、  
仲間と共に助け合いながら進路  
実現に向けて団体戦で取り組ん  
だ結果、新しい道が拓けたので  
はないでしょうか。

今思うと、私自身、教員の節  
目となる大きな研修を抱えなが  
らの三年主任に、何度も心が折  
れそうな日々がありました。そ  
んな私に、「先生、私たちのた  
めにありがとう」と声を掛けて  
くれる皆さんからの優しさが支  
えとなり、最後までやり遂げる  
ことができました。

これから先、心が折れそうに  
なる日々もあると思います。し  
かし、「戮力協心」でどんな困  
難にも立ち向かってきた皆さん  
なら、きっと大丈夫です。「相  
互扶助」という言葉があるよう  
に、人は一人では生きていくこ  
とができません。お互いに助け  
合いながら生きていくのです。  
心が折れそうになった時、一人  
で抱えることなく、周りを頼っ  
てください。そして、周りで困っ  
ている人がいたら、是非、声を  
掛けてあげてください。きつと、  
自分にも返ってきます。

二年間、皆さんの担任ができ  
て嬉しかったです。皆さんの  
思い出と感動をありがとう！  
最後になりましたが、保護者

の皆様には、日頃から学校の教育活動へご理解とご協力を頂き、本日を無事に迎えられたこと、心より深く感謝申し上げます。本日は、ご卒業、誠にめでとうございます。

社会マネジメント科地域実践コース

三年六日主任 **渡邊 誠人**

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。



保護者の皆様、お子様のご卒業、心からお祝い申し上げます。多くのお子様が県外への進学を決め、実家を旅立ってしまうことに寂しさを感じ、その傍ら立派になられることを心から願っている日々ではないでしょうか。

さて、三年六ホームのみなさん、三年前、この高知商業高校の門を叩いた時のことを覚えていますか。コロナ禍ということもあり、様々なことに制限がある中で工夫もありながら学校行事が開かれていましたが、ほとんどが、オンラインでの参加でしたね。今でも眠気と闘いながら学校行事に参加するみなさんが目に浮かびます。

二年生になると一年生と打って変わって、商品開発、修学旅行と忙しい日々を過ごしました

ね。徐々にではありましたが、オンラインからリアルな学びへと社会全体が変化し始めましたね。とくに商品開発では、「社会」「大人」の「波」に巻き込まれ、ものづくり、経営活動の難しさ、物の価値の創造と多くの困難に立ち向かったことでしょう。

三年生になると、市商祭、進路実現とさらに忙しい時を過ごしましたね。市商祭シーズンは毎日のように何かが起こり、時にはぶつかり合い、時には涙したことでしょう。放課後代わる代わる話を聞いたことを覚えて

います。しかし、最後には見事、応援賞を取ることができ、文化祭では発注ミスや申請ミスを取り越えながら、開発した商品を売り切り、利益を上げることができました。まさしく三年六ホームのみんなだからこそ、粘り強く進路実現に向けて行動できたのだと思います。よく頑張り、努力したと思います。

最後に、私は昨年、皆さんを受け持つと決まった時から、社会で生き抜く力を育み、人に頼られ、一人でも立派に成長し生きていける力をつけさせることが使命だと感じていました。厳しい言葉をたくさん言いました。責任をそれぞれにたくさん持たせました。よく耐えました。これからは今まで以上に、人

に寄り添い、他者のために働きかけることや社会で困難に立ち向かわなくてはならない時が来ます。その時は不利でも、たとえ利益がなくとも、困っている後輩にそっと手を差し伸べることができる人になってください。そのような姿勢が、未来の徳につながると思います。三年六ホームのみんな、おめでとう。また会おう。

情報マネジメント科  
三年七日主任 **西森 圭吾**  
卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様の晴れの姿に、心からお祝い申し上げます。この三年間で立派に成長しました。本格的に社会の一員となり、保護者様の出番もグッと少なくなることに、嬉しくもあり、寂しくもあることかと思えます。お子様のご多幸とご健勝を願うとともに、更なる成長を心よりお祈りしています。



また、保護者の皆様、お子様の晴れの姿に、心からお祝い申し上げます。この三年間で立派に成長しました。本格的に社会の一員となり、保護者様の出番もグッと少なくなることに、嬉しくもあり、寂しくもあることかと思えます。お子様のご多幸とご健勝を願うとともに、更なる成長を心よりお祈りしています。

「人の上ではなく、人の前に立てる人になってほしい。」  
三年七ホームの皆さんが三年前に初々しい姿で迎えた入学式の日。そこで伝えた言葉を覚えていきますか。人と関わることで

得意ではない、大勢の人の前にできることが苦手である、それぞれ苦手なことを抱えていると思えます。それでも社会は待ってくれません。これから社会の難しさ、理不尽さ、荒波に揉まれることもあるでしょう。ですが必ず、皆さんの頑張りを見てくれている人がいる。皆さん一人ひとりが誰かにとっての光になり、誰かにとっての光になるかもしれない。皆さんなりの情熱を絶やさず光り続けてください。進んで自身の学びを深めるもの、就職して社会活動に参加するもの、留学して自身の経験値を積むもの、道はそれぞれあなた達の前に続いています。立ち止まっても、振り返ってもかまいません。皆さんなりの歩みが続いていきます。今後の活躍を楽しみにしています。

思い返せばコロナ禍での入学。通常とは異なる学校行事。肌が荒れながらもマスクを着け続け、寒い日も換気をし、苦労の連続で幕を開けた高校生活でしたね。理想の文化祭とはかけ離れた新たな形の挑戦となった市商マネジメントフェスティバル。初めての商業科目に、初めての検定。一年生から初めてのことばかりで大変だったと思います。二年生からは少しずつ規制も緩和さ

れ、従来に近づく行事も行い、楽しむ姿も見られました。三年生では最後の行事、最後の部活動の試合や大会がある中、本格的に進路の活動を行い、頭がパンクする勢いで日々が過ぎていた事と思います。この大きな変遷のある学校生活を過ごしてきた皆さんは強いです。胸を張って卒業してください。

最後に、頼りない主任でしたが、情報マネジメント科のクラスでいてくれてありがとう。私自身、皆さんから沢山学び、皆さんのおかげで成長できたことも沢山あります。これも人の前に立ち、人に影響を与えられる人として輝いてください。改めて、おめでとう、そして、三年間ありがとう。

スポーツマネジメント科  
三年八日主任 **川添 周二**  
卒業生の皆様、おめでとうございます。保護者の皆様、親



族の皆様、日頃の苦勞が報われて、晴れて卒業の日を迎えることとなりました。誠にめでとうございます。

コロナ禍でスタートした高校生活は思っていたものとは違うものとなったことでしょう。し

かし少しづつ規制も緩和され、高知商業の本来の行事などが通常通り行われる日々が来て、生徒たちの元気な笑顔が見られるようになってきて学校側としても嬉しく感じてきました。スポーツマネジメント科としては各学年の取り組みが出来ず試行錯誤していきました。特に一年次にはほとんどの活動が制限されましたが、二年次以降、ニュースポーツ実習やスキー実習など本来のスポーツマネジメント科としての活動もできるようになりました。特にスキー実習は初めて体験する生徒がほとんどで、日頃から運動の得意な生徒たちが四苦八苦する姿は微笑ましく、頼もしく成長していく姿に感動を覚える四日間でした。また本来の目的であるスポーツ（各種目）で全国大会に出場し活躍する選手としてはなかなか厳しい結果となりました。そんな中でもインターハイや選抜大会、団体などに水泳部や男子バレーボール部、女子バレーボール部、女子ソフトボール部などが出場。クラスからも出場者が出てとても嬉しく思いました。また三年生の最後のスポーツマネジメント科の卒業発表では、三年間自分の活動してきた競技に悩んできたことが語られ、卒業前にいままさらながら、思い悩んできた生

徒の一面をみて成長を感じました。

三年間高知商業スポーツマネジメント科で経験してきた事今後の活躍に活かしてもらいたいと思います。いつの日かホームルームで担任が言っていた事はこう言うことかと思ってもらい、生きる道標になれば幸いです。

最後に、おめでとう！ 二年後のホームルームで手紙を渡します。



総合マネジメント科特進コース  
三年一日 中平 健士

の三年間で様々なこと学び、大きく成長することができました。入学する時は深い理由もなく選んだ高知商業でしたが、今では入学してよかったと心から思っています。しかし、私たちの高校生活は新型コロナウイルスと隣り合わせの生活でした。一年には

文化祭がなく、コロナによって休校もありました。私が所属するソフトボール部でもコロナにより大会を辞退するという悔しい思いもしました。

その中でも、二年からは感染予防に配慮して校内だけでの文化祭を開催するなど、私たち生徒が少しでも楽しめるよう、先生方や生徒会が工夫を凝らして市商祭を開催してくれたことを嬉しく思っています。

私が在学している特進コースでは、共通テストの対策のための毎日の小テストや模試を行っていました。その中で、検定の取得のための勉強も必要でした。また、運動部などの部活動に所属している生徒も多く、勉強と部活の両立をする必要もありました。そのためテスト期間や検定週間では、わからないところを教えあい、テストや検定の対策を行いました。

受験期には小論文や志願理由書の添削してもらい、面接の練習を朝早くから夜遅くまで付き合っていたりなど、先生方には大変お世話になりました。

部活動では、ソフトボール部に所属し、一年の途中からキャプテンを務めました。経験者が少なく、部員も少なかつたため試合に勝てず悔しい思いもしました。辞める部員もいたり、

部員をまとめることはとても大変でしたが、支えてくれる仲間もおり、ソフトボール部のおかげで大きく成長することができました。

私が高校三年間でこのような経験ができたのは高知商業だからだと思えます。また、先生方や仲間を支えてもらったおかげで様々なことに挑戦することができました。そしてどれだけ大変でも一番近くで支えてくれた家族には、これから恩返しができるように頑張りたいです。

これからも、たくさんの方々を支えられていることやその方々への感謝を忘れず、精進していきます。三年間ありがとうございました！



総合マネジメント科ライセンスコース  
三年二日 前田 美海

私には三つの理由があります。一つ目は、三年間続けてきた部活動です。私は女子サッカー部に所属していました。女子サッカー部はほとんどが高校からサッカーを始めたメンバーで、高い目標を設定したことで悩むことや思うように結果を残せないこ

とがありました。しかし、そんなチームだからこそ試合で勝った時には全員で喜びを分かち合うことができ、コロナが緩和されたことで、遠征や声出しありの応援を経験することもできました。

部活の仲間や先生方と過ごした三年間は私にとってかけがえのない思い出になりました。二つ目は、三年次に入った評議員での活動です。リーダー研修に参加をした際には班長として活動させていただきました。

リーダーとは、自分が引っ張っていきたくてなく他者の意見を聞きより良い方向に意見をまとめていくことが重要であるなど、リーダーのあるべき姿を学ぶことができました。また、評議員の活動の一環であるグローカーフェスティバルでも多くのことを学べました。売上の一部をラ

オス学校建設活動の資金に充てることで、お客様や販売活動を行う生徒、支えてくれる先生方などたくさんの方がつなげることで、高知とラオスをつなげることができたと実感しました。そこで私は、自分もその活動に貢献できたことに嬉しさを感じました。

三つ目は、学校生活です。ライセンスコースは検定取得に力を入れています。検定週間ではクラス全員が教室に残り検定勉



定勉強や部活  
の三年間はあっ  
という間に過  
ぎました。検

総合マネジメント科ライセンスコース  
三年三日 三宮 鈴菜

強をしました。分からないことは友達同士で教え合い、放課後遅くまで先生にも残ってもらい勉強をしました。合格した時には友達と一緒に喜び、達成感を味わうことができました。他にも学校行事で喜びを感じることができました。一年次はコロナ禍により、文化祭は中止、体育祭は無観客での開催と思いついていた学校生活を送ることはできませんでした。そんな中、文化祭の代わりにマネジメントフェスティバルを行い、修学旅行で東京に行けるように準備してくれたたくさんのおかげで、私たちは思い描いていた学校生活を取り戻すことができました。

動、学校生活が充実していたからだと思います。一年次ではコロナウイルスの影響により、部活動の大会がいくつか中止になり、練習の成果を見せられる場が少なく不完全燃焼の一年でした。授業面でもリモートになることが多々あり、学校での思い出は少なかつたように思います。しかし友達と画面越しに受けた授業も、日常では体験できない特別な思い出として残っています。高校最後の文化祭では、コロナウイルス流行後初めての一般のお客様をお呼びしての開催となり、制限ありの文化祭しか経験したことがない私にとって、未知の世界でした。この文化祭では、販売活動を実際に体験することで、販売の難しさを知りました。例えば、販売する場所が人々の目につきにくいと、興味を持つ以前に商品自体を知ってもらえないこと、どんな人をターゲットに商品を仕入れるかで売り上げも左右されることなど、多くの学びになりました。

しました。ある検定で全員合格を目指して、解き方や覚え方のコツ、間違えやすいポイントを教えあい、結果全員合格することができたとき、高知商業の団体での高めあう力を実感しました。この検定週間での、放課後毎日遅くまで学校に残り、友人と協力して理解を深め、自分の成長も感じられた時間はかけがえのないものになりました。私はこの三年間、多くの優しい友人や先生方に恵まれ支えられてきました。特に受験期にはその存在の大きさを実感しました。国公立大学とのご縁がなく別の大学を受験したとき、友人や先生方は励ましつつ、受験に向けての対策を親身になって協力してくれました。面接練習では、私が答え方に悩んでいるとただ答えを教えてくださいたくなくて、会話をしながら私にアドバイスをしてくれました。その結果、はじめは全く答えられず苦手意識さえあった面接が、私の得意なものに変わり、受験本番にも自信をもって挑むことができました。

この三年間たくさんの人に支えられたように、私も誰かの支えになれたでしょうか。もしそうであれば嬉しく思うとともに、これからも人に頼られるように精進していきたいと思っています。



出身で高知県のことをあまり知らないなかで一人暮らしをしていくことに、とても心配していました。しかし、この三年間、高知商業高校でしかできない経験をたくさんすることができました。入学する前も、今も高知商業高校に入学してよかったと、心から思っています。高知商業高校で過ごす中で、特に、三つのことが印象に残っており、成長につながった出来事だと考えています。

家族や先生方、友人のみんなありがとうございました。

総合マネジメント科ライセンスコース  
三年四日 大森 伯

の様々な人たちがいてくれたからです。そして三年時の県体で個人二位という結果を残し、インターハイに出場することができました。インターハイではいい結果を残すことができませんでした。これまでの過程でたくさんの人たちの支えのおかげで行けており、一人の力ではないということを知ることができ、ここからの人生でプラスになれたと思います。

二つ目は、自立した生活を送ることができたことです。私は愛媛県出身で、高校から高知県にきて一人暮らしをすることに不安が大きく部活や勉強と両立していきるのがとても心配でした。しかし、生活を送っているうちに慣れてきて、自分の時間を作ることができるようになりました。今では、一人で生活することに不安はなく気楽に生活することができています。

三つ目は、進路活動です。私は警察官を目指して、二年時の二期ごろから勉強を始めました。警察官の試験では警察特有の科目があり、それを理解するのに苦労しました。他にも体力試験や面接試験があり、特に面接は重要とされているので、学校の先生と十回以上は練習を重ねました。こういう進路の時に



意識していたことは、やるべきことを早め早めに終わらすという事です。早めに終わらすことで無駄に時間を費やすことなく進路のために時間を使うことができました。そして合格することができて良かったです。

この三年間で、私は大きく成長することができたと思います。このように成長することができたのは、高知商業高校で出会った、様々な人たちのおかげです。これからもここで得たことを将来のことに活かしていこうと思います。三年間、本当にありがとうございました！



社会マネジメント科国際コース  
三年五日 山口南那

私の高知商業高校での学んだことは、挑戦と経験です。

一つ目は三年生で行なった「レンゲ草栽培」です。国際コースでは、これまで三年生は課題研究の授業で県内企業との商品開発をしてきました。しかし、今年度は商品開発だけではなく、イベント開催もやってみることにしました。どちらか一方を選択することができたので、私はイベントの方を選

びました。

国際貢献を目的としたイベント、自分たちだけが満足して終わらないイベント、県内企業に協力を依頼してできるイベントなど、様々なことを考えなければならず、すごく難しかったです。その時に、「ゼロからイチ」を生み出すことの難しさを知り、挑戦することの大変さを知りました。

どんな企画を立てるかを考えているときに、先生からレンゲ草の提案をもらい、友だちと実施することになりました。レンゲ草について何も知らない状態だったので、どんな花なのか、栽培するには何が必要なのかなどを調べ、ノートにまとめることからのスタートでした。

次に大変だったことが土地探しです。どのくらいの広さを確保すべきなのか、自分たちが行ける範囲で人が来やすい所はあるのか、誰に聞けば土地を貸してもらえるのかなど、様々な壁がありました。悩んでいる時に、ジャガイモ掘りのイベント実施を考えている友だちが、一緒にやろうと言ってくれ、土地を確保することができました。

当初は、レンゲ畑でお茶会のようなイベントを開催しようと思っていたのですが、借りた畑は車で来ることが難しく、駐輪

場も確保できないので、レンゲ草を使った雑貨商品の開発に切り替えることにしました。レンゲ草の開花時期は、種を蒔いた翌年の四月から五月なので、卒業した後に商品を作ったり販売したりすることになります。

このプロジェクトから、「初めてのことをするには、多くの時間がかかるが、その分達成感や自信を持つことができる」ということを学ぶことができました。

二つ目は、日曜日での出店手伝いです。三年生の六月から、毎週日曜日に実施されている日曜日に出店のお手伝いをさせてもらっています。初めての接客でどのようにしたらいいのかもわからず、お客様とのコミュニケーションもうまくできませんでしたが、回数を重ねるにつれてやり方がわかるようになって、スムーズにコミュニケーションを取れるようになり、楽しく接客をすることができるようになりました。

授業で学ぶことのできないことを体験しながら、自分でできることを増やしていけることは、高知商業高校の特徴だと思っています。挑戦したことのないことに、自分から向かっていける力を身につけることができたことも、高知商業高校に入学する

ことができたからです。ここで身につけた力を生かして、これからも成長していきたいです。ありがとうございました。

社会マネジメント科地域実践コース  
三年六日 福永真衣



私が高知商業高校に入学してからの三年間は、毎日

があっという間でした。今までの三年間の中では社会マネジメント科地域実践コースでしかできないことを経験し、学びを深めることが出来ました。

夢と希望を多く持った高知商業への入学でしたが、新型コロナウイルスの蔓延は相変わらず続き、制限が多い中での高校生活のスタートでした。しかし、「市商一家」と掲げられているように困ったときは助け合い、切磋琢磨しあえる仲間の存在にいつも助けられていました。思い描いていた高校生活ではありませんでしたが、クラスの間仲間たちのおかげで楽しく毎日を過ごすことができました。

私が高知商業の三年間の中で一番印象に残っていることは、社会マネジメント科ならではの商品開発です。仲間と一つのことを成し遂げていくことにとて

も魅力を感じ、また地域に貢献したいと考えたため、二年生では地域実践コースに所属しました。商品開発をとっても楽しみにしていた一方で、不安に思うことも多くありました。過去の先輩のように地域の方々に認めてもらえる商品が作れるのか。次の代で大きくカリキュラムが変わる学年であるため、節目にふさわしい活動ができるのか。そういった思いを持ちながらも私たちの中で最高の商品を作りたいたいと思い、地元企業との共同開発に取り組んできました。二年生の終わりには共同開発した商品である「華麗なる巻き寿司」を「第14回土佐の食1グランプリ」に出品しました。他店の商品がどんどん売れていく中、焦りも大きく三連覇のプレッシャーもありましたが、呼び込みや宣伝に力を入れたことで優勝を果たすことができました。

私は三年間の中で仲間と一つのことを成し遂げることの楽しさと難しさを学ぶことができました。この経験は将来、私が取り組む全てのことと直結し、役立っていくと思います。この三年間では思うようにいかないことも多くありましたが、今では全て良い思い出だと感じています。また担任や副担任の先生

方には多くの苦勞と迷惑をかけてきたと思います。そんな私たちを見捨てず、多くの活動を守り成長させてくれてありがとうございます。卒業後も高知商業で学んだことを忘れず挑戦し、成長し続けたいです。ほかの高校とは比べ物にならない経験と思い出を作ってくれた唯一無二な高知商業が大好きです。今まで三年間、本当にありがとうございました。

情報マネジメント科  
三年七日 佐伯日菜子



月曜から金曜まで、毎朝同じ時間に起き、同じ時間

て、六限の授業を受け、何でもないことで友達と笑い合ったり、また汽車に乗って帰る。当たり前の日常でもこの三年間、全く同じ日など一日もなく、どの瞬間を切り取っても印象深い思い出で満ちています。

私は、中高一貫校で中学時代を過ごしました。高校生活もこれまでと同じ仲間とともに過ごす道がありました。活気あふれる市商祭や、県の各地から集まるさまざまな人々と出会うことに魅力を感じて高知商業への入学を決めました。情報マネ

ジメント科では、県下のICTマネジメント力やパソコン技術を身につけることができます。パソコンの技術は無いに等しく、高度なICT活用力とはかけ離れた場所にいた入学当初の私でしたが、今ではタイピングも上達し情報処理検定にも合格できるまでに成長しました。

三年生では、課題研究の授業の中で「子ども食堂の開催」を目指し、リーダーの一人として活動してきました。四月、最初の授業で付箋に書いたこの目標が、十二月には実現しているなんて想像もしていませんでした。私の案に賛同し協力してくれた子ども食堂班のみんな、時に厳しくも的確なアドバイスをしてくれた先生方には感謝してもしきれません。おかげで課題発見解決力や失敗から学ぶ力を、私は十分に身につけることができました。

進路決定においては、一年生の冬に志望校を決め、早い段階から受験に向けて準備をしてきました。講義理解力試験やグループワークなど、得意とは言えない試験がある中で合格することができたのは、先生方の厚いサポート、不安になりがちだった精神面を支えてくれた友達、すべてをそっと見守ってくれた家族がいたからこそその結果

だと信じています。小学校教諭になるという夢にも一歩近づけることができました。

三年間、辛いことも理不尽だと思ふことも、私自身にしかわかりたくないような苦悩も沢山ありましたが、今しかできなかったことを存分にできた時間がありました。マスク姿で幕を開けた高校生活、「短縮授業」の四文字だけで喜んでいただけ、終わらない英語の課題ノート三ページ、換気中に膨らむカーテン、徐々に見慣れていくマスクなしの顔、互いに励まし応援しあった受験期、どの瞬間も好きでした。焦りも喜びも緊張も、何もかもを「やばい」で片付けた日々こそが青春だったとは言ってもありません。人生で一度きり、高知商業での素敵な高校生活をありがとうございます。

スポーツマネジメント科  
三年八日 野村優稀



私はこの三年間、高知商業でしかできないことを経験したり、大

きく成長することが出来ました。その中で私は、スポーツマネジ

メント科ならではの経験や思い出を作ることが出来ました。それは、同じクラスの仲間や部活動の先輩や後輩、指導をしてくださった先生方がいたからです。私は兄の誘いで中学からバレーボールをはじめ、兄が高知商業に進学したため私もこの学校に入学し一緒に全国大会を目指して日々の生活を送っていました。しかし、新型コロナウイルスの影響により部活動の練習はたった二時間程度、休日は休みになることが多く、どこかの学年が

コロナにかかりクラスターになると学校が休校になり、緊急事態宣言を出された時には学校はあるけれど部活動は禁止された。私たちが目指す全国大会に行くための練習には程遠いものでした。そのせいで全国大会への切符を取り逃してしまいました。自分の兄は引退していきまいた。そこからこの悔しかった気持ちを原動力に今まで以上に努力をし、結果を残すために部活動に取り組みました。ですがコロナの規制が緩くなり練習の時間が伸びて体力面やメンタル面で苦しい思いをして何回も挫折しそうになりました。けれど共に頑張ってきた仲間やスポーツマネ

ジメント科という全国大会出場を目指して高い意識で取り組む人達の熱い思いで私は結果で最

高の恩返しをしようと思ひ苦しい時も乗り切ることが出来、念願だった全国大会にスタメンで出場することが出来ました。また、私は部活動だけでなく、学校生活にも力を入れて取り組み、評定は平均で4以上を取ることが出来、検定では受験をしたほとんどの検定を合格することが出来ました。さらに一年時には評議員会に入り、二、三年時には選挙管理委員会を勤め、充実した高校生活を送ることが出来ました。

私は高校三年間を振り返って、この高知商業のスポーツマネジメント科で過ごすことができて本当に良かったと思います。スポーツマネジメント科は本気でスポーツに取り組み、他の学科では味わうことのできないような体験を得られ、たくさんの刺激を受けられたからです。生徒のほかに私がこのように成長できたのは授業を担当してくれた先生、三年間担任をしてくれた川添先生、一年ずつ変わりがらだけど支えてくれた副担任の佐古田先生、上田先生、岸田先生、三年間部活動で本気で関わってくれた山本先生がいたからこそ私は大きく成長することが出来ました。

三年間、本当にありがとうございました！

# 令和5年度 ラオス学校建設活動 株主総会

令和5年12月23日

全校生徒で取り組むラオス学校建設活動は今年30年目を迎えました。  
昨年12月に「模擬株式会社高知商業スマイラース株主総会」が開催され2023年度のプロジェクトについて株主の皆様にご報告しました。

## 1. 4年ぶりのラオス研修を報告

新型コロナウイルスの影響で中止となっていたラオス研修が4年ぶりに再開し、代表生徒7名がラオス現地を訪れました。建設した学校との交流活動では再会を心待ちにしていた小学生や幼稚園児、村人が温かく迎えてくださり、直接会えなかった3年間を取り戻すような素晴らしい交流となりました。



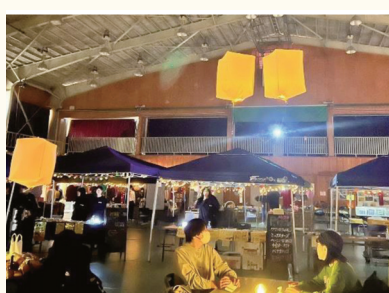
## 2. 国際ビジネスへの挑戦を報告

昨年、高知商業生が開発した新商品「さわたりラオ茶」をラオス国内にて流通させるため農園や工場、そして免税店を訪れ、販売に向けた交渉を行いました。今後は、ラオス現地での販売に向けてラオス語表記のパッケージの作成や輸出に向けた貿易コストの計算など国際ビジネスに関する知識を深めていきます。



## 3. 第2回高知商業グローバルフェスティバルを報告

世界に新たな希望の光をもたらしたいという思いから「光」をテーマとし、ラオスのナイトマーケットの再現やスカイランタン体験などに取り組み、会場は美しい光に包まれました。今回得た利益は2024年8月にラオスを訪問した際に、建設した5校の小学校に、パソコンとプリンターを贈呈する予定です。



## 第5回 高知商業高等学校ダンス部発表会 令和5年12月26日

高知県民文化ホール（オレンジホール）にて、ダンス部発表会を行いました。  
今年のテーマは「Reunite」。多くの観客の前で1年間の練習の成果を発表しました。



## 令和5年 部活動成績

令和6年1月現在

### 1 運動部 団体県ベスト4以上 四国大会・全国大会出場

| 部            | 結 果                                                                                                 | 出場権・結果                            |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| バスケットボール部 女子 | ・高知県冬季大会 4 位                                                                                        |                                   |
| バレーボール部 男子   | ・高知県冬季大会優勝                                                                                          | 四国大会出場（愛媛県 3月16、17日）              |
| サッカー部        | ・高知県冬季大会（新人戦） 4 位<br>・令和5年度高知県サッカー協会<br>高等学校年間優秀選手：安並空音（3-8）                                        |                                   |
| 剣道部 男子       | ・高知県冬季大会 団体 3 位                                                                                     | 四国大会出場／予選リーグ敗退                    |
| 剣道部 女子       | ・高知県冬季大会 団体 2 位<br>・2年個人：松田結優（2位）根木心咲（3位）                                                           | 四国大会出場／予選リーグ敗退                    |
| バドミントン部 男子   | ・高知県冬季バドミントン選手権大会<br>・男子シングルス：宮地快昇（準優勝）<br>大原滉貴（3位）<br>森木悠人（4位）<br>・男子ダブルス：宮地、黒岩組（3位）<br>大原、森木組（4位） |                                   |
| 弓道部 男子       |                                                                                                     | 西日本高等学校弓道大会<br>男子団体出場（鳥取県 3月22日～） |

### 2 文化部等

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 新聞部  | ・第27回高知県高等学校新聞コンクール 奨励賞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 【個人】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第47回ふれあい書道展（特選8名 奨励賞55名）</li> <li>・第34回日本童謡の書展 <ul style="list-style-type: none"> <li>大 賞…井上くるみ（3-3）</li> <li>準大賞…宮原 知里（3-3）</li> <li>特別賞…17名</li> <li>特 選…44名</li> </ul> </li> <li>・第62回全国学生書道展 <ul style="list-style-type: none"> <li>大 賞…森 咲樂（3-1）</li> <li>準大賞…田中佐衣子（3-1）</li> <li>記念賞…3名</li> <li>白扇会賞…8名</li> <li>推 選…12名</li> <li>特 選…38名</li> </ul> </li> </ul> |